



平成 25 年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社SRAホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 鹿島 亨
 (コード：3817, 東証第一部)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 金崎 俊明
 (TEL. 03-5979-2666)

平成 26 年 3 月 期 第 1 四 半 期 投 資 有 価 証 券 評 価 損 に 関 す る お 知 ら せ

「その他有価証券」に区分される投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 26 年 3 月 期 第 1 四 半 期 において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

なお、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理につきましては、四半期洗い替え法を採用しているため、平成 26 年 3 月 期 の 中 間 また は 期 末 の 時 価 に よ り、投 資 有 価 証 券 評 価 損 の 計 上 額 が 変 動 す る 場 合、もしくは計上しない場合があります。

記

1. 平成 26 年 3 月 期 第 1 四 半 期 における投資有価証券評価額

	単体	連結
(A) 平成 26 年 3 月 期 第 1 四 半 期 会 計 期 間 (平 成 25 年 4 月 1 日 から 平 成 25 年 6 月 30 日 まで) の 投 資 有 価 証 券 評 価 損 の 総 額 (内訳：株式会社SJI株式の評価損 100%)	446 百万円	778 百万円

※四半期における投資有価証券の評価方法は、洗い替え法を採用しております。

※当社の決算期末は 3 月 31 日です。

○純資産・経常利益・当期純利益に対する割合

	単体	連結
(B) 平成 25 年 3 月 期 末 の 純 資 産 (A/B×100)	9,417 百万円 4.7%	17,359 百万円 4.5%
(C) 平成 25 年 3 月 期 末 の 経 常 利 益 (A/C×100)	846 百万円 52.7%	2,883 百万円 27.0%
(D) 平成 25 年 3 月 期 末 の 当 期 純 利 益 (A/D×100)	845 百万円 52.8%	1,681 百万円 46.3%

2. 今後の見通し

平成 26 年 3 月 期 第 1 四 半 期 において、上記投資有価証券評価損を特別損失として計上する予定です。

なお、平成 26 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) お よ び 通 期 の 連 結 業 績 予 想 に つ き ま し て は、他 の 要 因 も 含 め 修 正 が 必 要 と 判 断 さ れ る 場 合 に は、速 や か に お 知 ら せ い た し ま す。

3. 投資有価証券評価損の計上理由と株式会社S J I株式の今後

(1) 投資有価証券評価損を特別損失に計上する理由

- ・当社グループが事業投資を行っている株式会社S J I（以下「S J I」という。）は、海外連結子会社の監査遅延により、平成25年3月期有価証券報告書の提出が法定期限（平成25年7月1日）に間に合わない見込みとなり、大阪証券取引所（平成25年7月16日に東京証取引所に統合）から平成25年6月27日に監理銘柄（確認中）指定を受けました。
- ・その結果、S J Iの株価が下落し、当社は投資有価証券の評価損を特別損失として計上することになりました。

(2) S J I株式の今後

- ・S J Iは平成25年8月1日に、平成25年3月期有価証券報告書を提出し、翌日2日に監理銘柄（確認中）の指定は解除されました。
- ・監理銘柄の指定が解除されることにより、一般的には、株価の回復が見込まれます。
S J I株式の株価の回復状況によっては、期中または期末において洗い替えにより、今回の投資有価証券評価損の計上額が減額または計上しなくなる場合があります。

4. S J Iに対する当社の今後の対応・支援

S J Iにおいては、今後、株主総会の継続会の継続会開催や平成26年3月期第1四半期報告書の提出等、様々な動きがあります。これらの事実確認を十分に行ったうえで、当社の企業価値および株主価値向上を目的に、S J Iへの対応・支援を検討してまいります。

以 上

(参 考) 当期連結業績(予想)および前期連結業績(実績) (平成25年5月9日公表)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期連結業績(予想) (平成26年3月期)	34,900百万円	2,900百万円	3,000百万円	1,860百万円
前期連結業績(実績) (平成25年3月期)	32,168百万円	2,436百万円	2,883百万円	1,681百万円